# 法政大学出版局の書籍が6/27
# 朝日新聞・日本経済新聞書評に掲載されました。

## ウニベルシタス1199『ズボンの政治史』

2026年3月刊　ISBN978-4-588-01199-3

**朝日新聞書評　2026/6/27**

1800年に制定され2013年に廃止されるまで、パリでは女性市民にズボンの着用を禁止する法が維持され続けてきた。フランス革命期から現代に至る、女性たちがズボンを穿く権利を獲得してゆく歴史をジェンダーやフェミニズムの視点でたどる。

## サピエンティア82『支配と加害　中国侵略を描いた作家たち』

2026年4月刊　ISBN978-4-588-60382-2

**日本経済新聞書評　2026/6/27**

まだ戦争責任が争点になっていなかった1950年代、武田泰淳、堀田善衞、火野葦平、五味川純平は植民地への加害を主題に小説を執筆した。彼らの作品を読み解きながら日本人の歴史認識をあらためて考察する。

在庫を確認いただき、発注ご検討ください。

| 貴店名・帳合 | 法政大学出版局 | 冊数 |
|---|---|---|
| | **ズボンの政治史**<br>978-4-588-01199-3　本体価格5,400円 | 冊 |
| | **支配と加害**<br>978-4-588-60382-2　本体価格3,500円 | 冊 |

ご担当　　様

ＦＡＸ　03-5214-5542

**法政大学出版局 行き**